



群馬の土地改良

No.269

満開のレンゲツツジ (前橋市 赤城山 小沼)



CONTENTS

● 就任・新任の御挨拶	2~5	● 全国土地改良事業団体連合会 第68回通常総会 及び全国水素ネット表彰式	15
● 令和8年度 農業農村整備事業関係予算について	6	● 令和7年度 農業農村整備優良地区コンクール	16
● 群馬県農業農村整備計画2026	7	● 群馬県多面的機能支払 情報連絡会2025 ~in 西部~	17
● ぐんま・県土整備プラン2025	8	● 令和7年度 群馬県多面的機能支払優良活動 表彰式	17
● 令和7年度「ぐんま水素ネット女性の会」 意見交換会	9	● 令和7年度 群馬県水素ネット保全協議会通常総会	18
● 群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会 並びに群馬県農業農村整備研究会合同開催講演会	10	● 令和8年度 就任あいさつ	18
● 令和7年度「第3回理事会」	11	● 令和8年度 新規採用職員あいさつ	19
● 群馬県土地改良事業団体連合会 第69回通常総会	12	● 令和8年度 群馬県関係部署職員配置	20~21
● 第60回土地改良功労者等表彰名簿	13	● 令和8年度 当会人事異動	22
● 群馬県土地改良事業団体連合会 新役員名簿	14	● 令和8年度 当会機構図	23
		● 令和8年度 年間予定	24



就任の御挨拶

群馬県土地改良事業団体連合会会長 熊川 栄
(嬭恋村長)

平素より会員並びに関係諸団体の皆様には、農業農村整備事業の推進に御尽力をいただくとともに、本会の業務運営に特段の御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、役員任期満了に伴い、第69回通常総会において引き続き会長を仰せつかりました。

改めてその責任の重さに身が引き締まる思いであり、皆様の信頼に応えるべく、役職員一丸となって邁進していく所存です。

さて、我が国の農業・農村を取り巻く環境は、これまでにない厳しい局面に直面しております。特に、緊迫化する中東情勢の影響により、原材料価格やエネルギーコストが広範に上昇しており、農業経営や土地改良区の施設管理・維持管理費を大きく圧迫しています。これに加え、地球温暖化に伴う気候変動やこれに起因する甚大な自然災害の頻発、さらには農業従事者の減少や高齢化など、課題は山積しております。このような不安定な国際情勢と国内課題の中にあって、食料安全保障の強化や、農村地域の維持発展は、一刻の猶予も許されない最重要課題であります。

このような中、国では昨年度、土地改良法の改正や新たな食料・農業・農村基本計画が策定され、令和8年度は、新たな食料・農業・農村基本計画に基づく農業構造転換に向けた集中対策の2年目となり、国の農業政策は食料安全保障の確保や農業の生産基盤の強化に向け、具体的な施策が実施されることとなります。

土地改良分野においては、地域計画に基づく農地の集積・集約化やスマート農業技術導入の加速化による生産性向上を図るため、農地の大区画化等を一層推進するとして、新たに大区画化等加速化支援事業などが創設されたところです。

これらの国等の動向を踏まえ、会員であります市町村や土地改良区、群馬県をはじめとする関係機関と連携を取りながら、農業の持続的な発展のため、農地や農業水利施設などの農業生産基盤の整備及び保全を行う農業農村整備事業が計画どおりに実施されることが、群馬県の農業・農村が守られ、食料安全保障につながると考えております。

また、毎年のように発生する大規模自然災害に備え、農業水利施設の豪雨・耐震化対策を強化し、自然災害の防止や軽減を図るとともに、ICTなどの活用により維持管理の効率化と高度化を推進していくことも必要です。加えて、人口減少・高齢化などの情勢変化においても、地域社会が維持され、農業・農村が持つ公共性の維持と多面的機能の発揮を実現できる取り組みを推進することも重要となります。

併せて、最新の農業政策に関する情報提供や水土里ビジョンの策定支援など、会員支援の充実にも努めてまいります。

こうした変革の期において、私たち土地改良事業団体連合会が果たすべき役割はますます重要性を増しております。本会は「水土里ネット」のネットワークを最大限に活かし、会員の皆様の期待に応えるべく、強力に事業を展開してまいります。

結びになりますが、本県の農業・農村の持続的発展と、国内の食料安全保障の確保に貢献できるように、また、会員の皆様に信頼される組織となるように、私ども役職員一同、一層精進してまいりますので、今後とも、変わらぬ御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の御健勝と御活躍を心から御祈念申し上げ、挨拶といたします。



新任の御挨拶

群馬県農政部長 有田 かわり

4月の人事異動において農政部長に就任いたしました有田と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、日頃より本県農政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本県農業は、豊富な水資源や恵まれた自然環境に加え、大消費地に近いという立地の優位性を活かし、平坦地から高冷地まで連なる多様な耕地条件のもとで、多彩な農畜産物が生産されております。特に、畜産や野菜を中心に、全国有数の生産力を有していることは、本県農業の大きな強みであります。

一方で、近年の農業・農村を取り巻く環境は、資材価格の高騰や家畜伝染病の発生、さらには猛暑や豪雨など気象変動の影響により、経営環境が一層不安定化しております。加えて、担い手の高齢化や減少が進む中、生産力の維持・強化が喫緊の課題となっております。

こうした状況を踏まえ、県では本年3月、農政の基本方針となる「群馬県農業農村振興計画2030」を策定いたしました。本計画は、令和8年度を初年度とする5か年計画であり、「ともに創る！自然と経済の調和のもとに成長する農業・農村」を基本目標に掲げております。これは、環境と調和しながら持続的に成長する本県農業・農村の姿を示すとともに、農業者、地域住民、企業、行政など多様な主体が連携し、新たな価値や魅力を共創していく未来像を描いたものです。意欲ある若手生産者や規模拡大に挑戦する生産者が、その力を最大限に発揮できるよう、県として各種施策によりしっかりと支援してまいります。

その中でも、農業農村整備事業は、農業の成長産業化や農村振興、さらには農業・農村の強靱化を支える基盤となる極めて重要な施策です。本年3月には、「群馬県農業農村振興計画2030」の部門計画として、「ともに未来へつなぐ！豊かな農業と安全・安心な農村の実現」を基本目標とした「群馬県農業農村整備計画2026（ぐんま水土里保全整備プラン）」を策定いたしました。

本計画では、農業振興及び地域振興の観点から「収益力向上に資する生産基盤の整備・保全」、「持続可能な農業水利施設の保全管理」、「強靱化による安全・安心な農村づくり」、「農村の多面的機能と生活環境の保全管理」の4つを基本施策に位置付け、農業・農村の持続可能性を高めるため、整備と保全管理を総合的かつ計画的に推進してまいります。

さらに、持続可能な社会の実現に向け、環境負荷の低減や資源循環型農業に対応した生産基盤整備をはじめ、農地や農業水利施設を活用した流域治水にも積極的に取り組み、次世代へ引き継ぐ農業・農村づくりを進めてまいります。

結びに、会員の皆様におかれましては、今後とも本県農政の推進に一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。新任の御挨拶とさせていただきます。



新任の御挨拶

群馬県県土整備部長 佐々木 実

4月の人事異動により県土整備部長に就任いたしました佐々木でございます。

群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様におかれましては、日頃から本県の県土整備行政、特に農業集落排水事業をはじめとする汚水処理事業の推進に格別の御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本県では、昨年度からスタートした「ぐんま・県土整備プラン2025」に基づき、最重要政策である「災害レジリエンスNo.1の実現」に向け、河川改修、土砂災害対策、さらには災害時の緊急輸送路としても機能する道路整備など、社会資本の計画的な整備を着実に推進しております。

近年、気象災害の頻発化・激甚化、切迫する大規模地震、さらにはインフラの老朽化の進行など、社会資本を取り巻く環境は大きく変化しております。こうした中であっても、県民の安全・安心を守り、安定した経済活動を支える基盤を将来にわたり維持していくことが、私たちに課せられた重要な使命であると認識しております。

とりわけ、汚水処理施設は、県民の生活環境の質を高めるとともに、水環境の保全を支える極めて重要な社会基盤であります。本県は利根川上流域に位置する水源県として、健全な水循環を次世代へ確実に引き継ぐ責務を担っており、汚水処理事業の一層の推進が不可欠であります。

このため、汚水処理人口普及率の向上に向け、下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽を地域特性に応じて最適に組み合わせるとともに、市町村や関係機関と連携し、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進や、広域化・共同化による効率的な維持管理を一体的に進めてまいります。

また、本年度からは新たな取組として「浄化槽転換促進キャンペーン」を開始いたしました。山本知事によるプロモーション動画の発信に加え、地域に出向いての出前講座や戸別訪問など、きめ細かな働きかけを通じて、県民の理解促進と具体的な行動変容につなげてまいります。

一方、農村地域においては、農業集落排水事業がこれまで生活環境の向上や公共用水域の水質保全に大きく寄与してまいりました。今後は、施設の老朽化や人口減少といった課題に的確に対応するため、計画的な長寿命化や改築・更新を進めるとともに、広域的な視点に立った施設の統廃合や維持管理の共同化を推進し、持続可能な事業運営の確立を図ってまいります。

社会資本整備は、県民の安心を守り、地域の可能性を引き出し、未来へつなぐ「基盤づくり」であります。今後とも、群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様と緊密に連携しながら、農業集落排水事業をはじめとする汚水処理事業の更なる充実に取り組んでまいりますので、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、農業農村整備事業のますますの発展と、皆様の御健勝、御活躍を心より祈念申し上げます。新任の御挨拶とさせていただきます。



新任の御挨拶

群馬県県土整備部下水環境課長 青木 貴雄

4月の人事異動により下水環境課長に就任いたしました青木と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様におかれましては、日頃より農業集落排水事業をはじめ、汚水処理行政の推進に御尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、群馬県では、令和7年3月に「ぐんま・県土整備プラン2025」が策定され、昨年度から計画に基づく各種施策が本格的に始動しました。本計画では、社会資本整備分野の20年後に目指す将来像を実現するため「美しく良好な環境の保全」を政策の一つに位置付け、汚水処理施策を通じて健全な水循環の維持を図るとともに、汚水処理人口普及率の向上や、汚水処理施設の効率的な維持運営を推進することとしています。

一方で、県内の汚水処理事業を取り巻く状況に目を向けますと、施設の老朽化、人口減少、さらには事業推進を担う人材不足などにより、事業環境は年々厳しさを増しています。こうした状況の中、各地域の人口動態や地形条件、既存施設の状況をしっかりと把握した上で、下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽それぞれの特性を踏まえ適切な役割分担により、実効性の高い事業展開を図っていく必要があります。

そこで、具体的な取組として、下水道等の集合処理と合併処理浄化槽のベストミックスによる効率的・効果的な施設整備を進めるとともに、単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換促進や、広域化・共同化による効率的な汚水処理の実現など、地域の実情に即した施設整備を推進してまいります。

特に、合併処理浄化槽への転換につきましては、生活排水対策の根幹をなす重要な取組であることから、補助制度の活用促進に加え、分かりやすい情報提供により県民の理解を深め、具体的な行動につながる普及啓発を強化してまいります。

また、農業集落排水施設につきましては、供用開始から長期間が経過した施設が多いことを踏まえ、長寿命化や改築・更新、耐震化等を計画的に進めることが重要です。そのため、「最適整備構想」や「維持管理適正化計画」に基づき、施設ごとの将来像を明確にした上で、適切な施設更新や広域化・共同化、新技術の導入を通じ、安定的な事業運営を支援してまいります。

今後におきましても、群馬県土地改良事業団体連合会及び会員の皆様と十分な意見交換を行いながら、農業集落排水施設をはじめ、下水道及び合併処理浄化槽を含む汚水処理事業を着実に進めてまいります。そのためにも、引き続き皆様の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様の御健勝と益々の御発展を心より祈念申し上げ、就任の挨拶といたします。

令和8年度 農業農村整備事業関係予算について

農林水産省 農業農村整備当初予算

- 農業農村整備事業関係予算の令和8年度当初予算は4,504億円(対前年度比※100.9%)を計上しています。
- 防災・減災、国土強靱化対策、TPP等関連対策、食料安全保障対策及び構造転換集中対策として、令和7年度補正予算において2,439億円を計上し、これらの総額は6,942億円となっています。

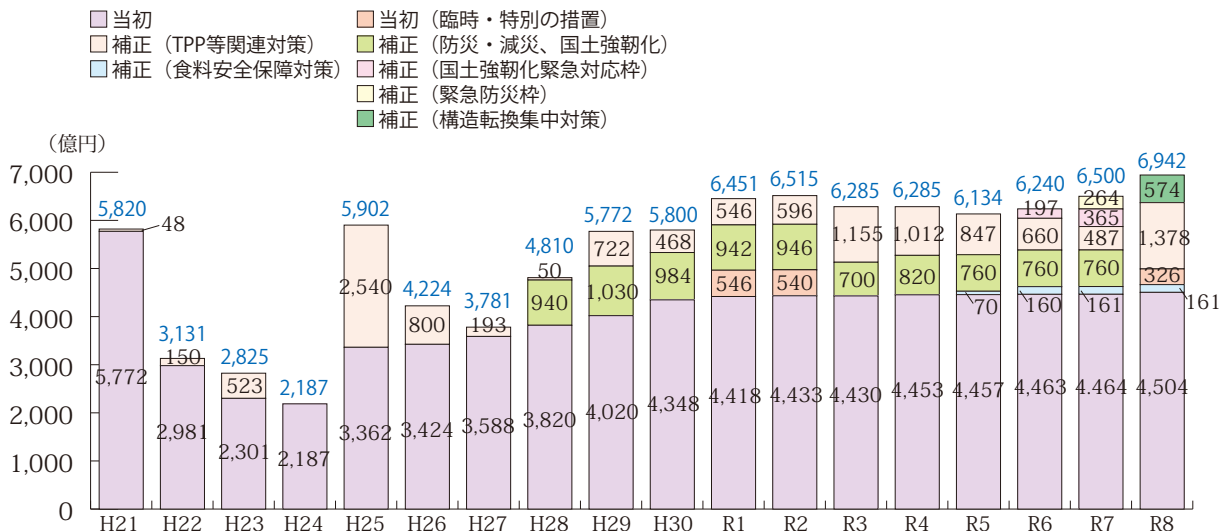
令和8年度 予算等

(単位：億円)

区分	R7年度 当初予算額	R8年度 当初予算額 A	R7年度 補正予算額 B	合計 A+B
農業農村整備事業（公共）	3,331	3,365 (101.0%)	2,165	5,530
農業農村整備関連事業（非公共） 〔 農地耕作条件改善事業 大区画化等加速化支援事業 畑作等促進整備事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 農業生産基盤情報通信環境整備事業 農山漁村振興交付金 〕	548	554 (101.2%)	274	828
農山漁村地域整備交付金（公共） （農業農村整備分）	584	584 (100.0%)	—	584
計	4,464	4,504 (※100.9%)	2,439	6,942

(注) 1 計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。
2 下段()書きは、令和7年度当初予算額との比率である。

農業農村整備事業関係予算の推移



群馬県農業農村整備計画2026

令和8年度農業農村整備事業当初予算

本計画は、本県の農政推進の基本指針である「群馬県農業農村振興計画2030」の部門計画として位置づけられ、農業・農村の持続可能性を高め、豊かな農業と安全・安心な農村の実現に向けた施策を総合的かつ計画的に推進することを目的に策定されています。

基本目標となる『ともに未来へつなぐ！豊かな農業と安全・安心な農村の実現』に向けて、農業振興と地域振興の2つの視点から持続可能性を高める整備と保全管理を進めます。

また、本計画は、今後10年先を見据え、令和8年度から令和12年度までの5ヵ年間としています。

群馬県農業農村整備計画2026

農業振興の視点

収益力の高い持続可能な農業の実現

収益力向上に資する生産基盤の整備・保全

- 生産基盤整備による担い手への農地集積・集約化
- スマート農業技術導入等の省力化を図る生産基盤整備の推進
- 地域のニーズに対応したきめ細やかな生産基盤整備

持続可能な農業水利施設の保全管理

- 農業水利施設の長寿命化
- 土地改良区の運営基盤の強化

地域振興の視点

安全・安心で持続可能な農村の実現

強靱化による安全・安心な農村づくり

- 防災重点農業用ため池の強靱化
- 農村地域の防災減災対策

農村の多面的機能と生活環境の保全管理

- 多面的機能の維持・発揮と地域資源の保全
- 農村生活環境の保全管理

農政部当初予算 23,445,025千円(前年比103.3%) [県予算の2.8%]

農村整備課 当初予算 8,039,310千円(前年比101.3%) [農政部予算の35.0%]

◇補助公共事業	6,646,500千円(前年比101.3%)
◇単独公共事業	800,000千円(前年比101.0%)
◇一般事業	5,389千円(前年比185.2%)
◇その他(義務的経費)	587,921千円(前年比101.3%)

ぐんま・県土整備プラン2025

本プランは、2045年に目指す将来像の実現に向けて、道路や河川、砂防施設、県立公園、下水道、県営住宅など、社会資本の整備や維持管理を「どのような考え方で、どのように進めていくか」を示す県土整備分野の最上位計画として策定され、期間は令和7年度から令和16年度までの10か年としています。

4つの政策のうち、農業農村整備事業に関連するのは「政策4 美しく良好な環境の保全」であり、農業集落排水等について記載されています。

政策4 美しく良好な環境の保全

【10年後の姿の実現に向けた施策】

1. 豊かで美しい自然環境の保全・再生

未来につながる群馬ならではの自然環境を形成する。

2. 健全な水循環の維持・回復

下水道等と合併処理浄化槽のベストミックスにより、健全な水循環を形成する。

<取組> 地域の特性を踏まえた污水处理人口普及率の向上

公共用水域の水質を保全し、県民の生活環境を守り、首都圏に良質な水資源を供給するため、県と市町村の連携により、污水处理施設整備を推進し、污水处理人口普及率の向上を目指す。

- 下水道等と合併処理浄化槽のベストミックスによる効率的・効果的な整備の推進
- 合併処理浄化槽への転換促進
- 広域化・共同化による污水处理施設の維持管理費の負担軽減

3. 地球温暖化対策の推進

カーボンニュートラルに向けたインフラの有効活用を推進する。

令和8年度 県土整備部における農業農村整備事業関連当初予算

(単位：千円)

項目	令和7年度 当初予算額	令和8年度 当初予算額	対前年比
農業集落排水	112,450	127,795	113.6%

令和7年度「ぐんま水土里ネット女性の会」意見交換会

令和8年1月16日(金)、令和7年度「ぐんま水土里ネット女性の会」意見交換会を開催し、土地改良区の女性職員や群馬県農村整備課の女性職員ら関係者16名が参加しました。

始めに、赤城大沼用水土地改良区 事務局長の関口様にご協力いただき、味噌づくり体験を行いました。



味噌づくり体験の様子



体験活動後、当会 片山常務理事をファシリテーターに、各所属土地改良区の施設や土地改良区の認知度について、女性の会で行ってほしい研修など情報を交えた意見交換を行いました。

今後の活動に向けた要望では「近隣の土地改良区のことでも知らないことが多い。」「土地改良施設の見学をしたい。」「女性理事との交流をしたい。」といった意見を多くいただきました。これからも会員相互の更なるネットワークの強化を目指した活動を続けます。



意見交換の様子

会員募集

随時、会員募集しておりますので、職員や新しく就任された女性理事等で興味のある方はお気軽に事務局にお声掛けください。



集合写真

群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会 並びに群馬県農業農村整備研究会合同開催講演会

令和8年2月12日(木)、群馬県JAビル「大ホール」において、令和7年度群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会並びに群馬県農業農村整備研究会合同開催講演会を開催しました。

部会は、熊川部会長による挨拶に始まり、来賓として群馬県農政部農村整備課



稲木課長に挨拶をいただきました。その後熊川部会長が議長となり、議題1「令和6年度事業報告について」、議題2「令和7年度事業経過について」、議題3「役員改選について」審議し、承認されました。

また、情勢報告として稲木課長から「農業農村整備をめぐる情勢について」説明がありました。

講演会では、全国土地改良事業団体連合会土地改良広報センター所長 牧 千瑞様より「農業農村整備の未来をつくるー土地改良区の役割と運営基盤のアップデートー」と題したご講演をいただき、155名の参加者は熱心に耳を傾け、日本農業を支える土地改良区の重要性を改めて認識する貴重な機会となりました。



群馬県農政部農村整備課 稲木課長



全国土地改良事業団体連合会 土地改良広報センター 牧所長

令和7年度「第3回理事会」

令和8年2月18日(水)、当会会議室において「令和7年度第3回理事会」を開催しました。

熊川会長の挨拶に続き、来賓として出席をいただいた群馬県農政部農村整備課 稲木課長から挨拶をいただきました。その後、熊川会長が議長となり議事に入りました。

理事会は、理事10名、監事3名の出席のもと行われ、議案はすべて原案のとおり承認・議決されました。



◆議 事◆

(1) 理事会決定議案

- 議案第1号 令和7年度(第3回)収入支出補正予算について
- 議案第2号 第69回通常総会の開催について
- 議案第3号 第60回土地改良功労者等の表彰について
- 議案第4号 非正規雇用労働者就業規則の一部改正について
- 議案第5号 群馬県土地改良事業団体連合会支部長・副支部長の改選について

(2) 第69回通常総会提出議案

- 議案第1号 令和6年度事業報告の承認について
- 議案第2号 令和6年度貸借対照表、正味財産増減計算書、収支決算書の承認について
- 議案第3号 令和6年度財産目録の承認について
- 議案第4号 令和7年度(第1回)収入支出補正予算の承認について
- 議案第5号 令和7年度(第2回)収入支出補正予算の承認について
- 議案第6号 令和7年度(第3回)収入支出補正予算の承認について
- 議案第7号 定款の一部改正について
- 議案第8号 規約の一部改正について
- 議案第9号 令和8年度事業計画について
- 議案第10号 令和8年度経費の賦課及び徴収方法について
- 議案第11号 令和8年度役員報酬について
- 議案第12号 令和8年度金銭の預入先について
- 議案第13号 令和8年度一時借入金の借入限度及び借入方法について
- 議案第14号 令和8年度収支予算について
- 議案第15号 群馬県土地改良事業団体連合会役員改選について

(3) 第69回通常総会決議文

◆報告事項◆ 農業農村整備の集いについて

群馬県土地改良事業団体連合会 第69回通常総会



令和8年3月19日(木)、群馬県JAビル「大ホール」において、群馬県土地改良事業団体連合会第69回通常総会並びに第60回土地改良功労者等表彰式を開催しました。

長谷川副会長による開会の言葉の後、熊川会長が「国や県の施策に呼応し、関係機関と連携を図りながら、会員皆様のニーズに応えられるよう取り組んで参ります。」と挨拶を行いました。

続いて執り行われた表彰式では、感謝状3名、功労者8名、優良職員6名に対し、熊川会長から感謝状及び表彰状を贈呈し、受賞者代表として待矢場両堰土地改良区 理事長 野口 政嘉様から謝辞をいただきました。

その後、来賓の方々より祝辞をいただくとともに、ご臨席いただいた来賓の方々の紹介、祝電披露を行いました。

議事では、美野原土地改良区 理事長 山本 隆雄様が議長に選出され、提出された議案は、全て承認・議決されました。

議事終了後、片山常務理事が農業農村整備の決議案を読み上げ、第69回通常総会の決議として承認され、後閑副会長による閉会の言葉で幕を閉じました。



当会 熊川会長 挨拶



議決の様子

群馬県土地改良事業団体連合会 第60回土地改良功労者等表彰名簿

(敬称略、順不同)

一 感謝状

氏 名	所 属 ・ 役 職 名
茂 木 敏 彦	中部農業事務所 農村整備課長
齊 藤 健 司	利根沼田農業事務所 農村整備課長
田 代 宗 彦	中部農業事務所 渋川農村整備センター次長
計 3 名	

二 表彰状

土地改良事業功労者

支 部 名	氏 名	所 属 ・ 役 職 名
前 橋	天 田 尚二郎	天狗岩堰土地改良区 副理事長
	武 井 正 利	天狗岩堰土地改良区 理事 (会計担当)
高 崎	佐々木 林太郎	鏑川土地改良区 元監事
館 林	塩 田 正	赤郷台地土地改良区 筆頭理事
	横 山 文 男	赤郷台地土地改良区 総括監事
吾 妻	唐 沢 清 治	美野原土地改良区 監事
	飯 塚 嘉平次	岡崎用水土地改良区 副理事長
太 田	野 口 政 嘉	待矢場両堰土地改良区 理事長
	計 8 名	

優良職員 (市町村・土地改良区)

支 部 名	氏 名	所 属 ・ 役 職 名
前 橋	北 爪 克 典	群馬用水土地改良区 管理課 課長補佐
渋 川	坂 木 祐 基	赤城西麓土地改良区 管理調整課 係長
沼 田	戸 丸 幸 生	片品村 農林建設課長
	戸 田 泰 基	みなかみ町 農林課 主幹
吾 妻	角 田 良 信	東吾妻町 上下水道課長
太 田	遠 坂 正 樹	岡登堰土地改良区 事務局長
	計 6 名	



熊川会長より中部農業事務所茂木農村整備課長へ授与



待矢場両堰土地改良区 野口理事長より謝辞

群馬県土地改良事業団体連合会 新役員名簿

第69回通常総会において任期満了に伴う役員の改選が行われ、役員の互選により下記のとおり就任いたしました。

令和8年4月1日現在

役職名	所属団体等役職名	氏名	備考
会長	嬭恋村長	熊川 栄	
副会長	南牧村長	長谷川 最定	
副会長	群馬用水土地改良区理事長	後閑 千代壽	
常務理事	学識経験者	松井 秀夫	新任
理事	赤城大沼用水土地改良区理事長	星野 好孝	
理事	岡登堰土地改良区理事長	石原 康男	
理事	沼田市長	星野 稔	
理事	長野堰土地改良区理事長	倉林 良行	
理事	前橋市長	小川 晶	新任
理事	広瀬桃木両用水土地改良区理事長	女屋 一之	新任
理事	高崎西部土地改良区理事長	横山 信男	新任
理事	赤城西麓土地改良区理事長	高橋 幸一郎	新任
理事	赤谷川沿岸土地改良区理事長	本多 貞良	新任
理事	邑楽土地改良区理事長	荒山 江知郎	新任
理事	待矢場両堰土地改良区理事長	野口 政嘉	新任
理事	学識経験者	武士 千雅子	
理事	学識経験者	片岡 美喜	
代表監事	学識経験者	片山 茂	新任
監事	甘楽多野用水土地改良区理事長	新井 節男	
監事	近藤沼土地改良区理事長	須永 治男	新任

【任期：令和8年4月1日～令和12年3月31日】

全国土地改良事業団体連合会 第68回通常総会

令和8年3月25日(水)、全国都市会館2階「大ホール」(千代田区平河町)において、全国土地改良事業団体連合会 第68回通常総会が開催されました。

全国土地改良事業団体連合会 二階会長の挨拶で始まり、岩手県土地改良事業団体連合会 高橋会長が議長に選出され、第1号議案から第11号議案まで全て原案のとおり議決・承認されました。

最後に第68回通常総会決議文を総会の名において採決し総会は終了しました。

全国水土里ネット表彰式

全国土地改良事業団体連合会 第68回通常総会終了後、会場を砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」(千代田区平河町)に移し、全国水土里ネット表彰式が盛大に開催されました。

本県からは、次の方々が表彰の栄誉を賜りました。

- 農業農村整備優良地区コンクール 農林水産大臣賞 (農業振興部門) (敬称略)
群馬県 下江黒地区 (下江黒土地改良区)
- 土地改良功労者等表彰 全土連会長賞 (団体)
赤谷川沿岸土地改良区
- 土地改良功労者等表彰 全土連会長賞 (個人)
岡崎用水土地改良区 理事長 谷 弘次
大間々用水土地改良区 事務局長 高橋 広喜
群馬県土地改良事業団体連合会 常務理事 片山 茂
群馬県土地改良事業団体連合会 事務局長 櫻井 善幸
群馬県土地改良事業団体連合会 利根・吾妻事業所長 山本 精吾



(左から)
群馬県農村整備課 小笠原補佐
明和町産業振興課 渡邊係長
明和町 冨塚町長
下江黒土地改良区 柿沼理事長
明和町産業振興課 島田課長
東部農業事務所 増田所長
東部農業事務所 渡邊館林農村整備センター長



当会表彰者
(左から)
山本所長、片山常務理事、櫻井事務局長

令和7年度農業農村整備優良地区コンクール 農村振興部門 農林水産大臣賞受賞 (下江黒土地改良区)

全国水土里ネット主催の「令和7年度農業農村整備優良地区コンクール」が開催され、農業振興部門において下江黒土地改良区（邑楽郡明和町）が農林水産大臣賞を受賞し、令和8年3月25日に開催された全国水土里ネット表彰式において鈴木農林水産大臣より表彰状が授与されました。

農業農村整備優良地区コンクールは、農業農村整備事業を契機として、豊かで競争力ある農業や美しく活力ある農村の実現に取り組んでいる地区を対象に実施されており、本県では18年ぶりの快挙となりました。



表彰式の様子

下江黒地区は、県内で初めて農地中間管理機構関連農地整備事業として採択され、令和元年度から6年度にかけて事業が行われました。事業により農地の区画拡大や畑地転換を行い、整備された24.2haの農地は企業3社、個人農家7戸の担い手計10経営体に100%集積されました。

事業実施後は、計14haの農地で担い手企業がキャベツやレタス等の高収益作物を生産し、生産額は事業実施前の22倍に増加しました。生産された野菜は、参入した企業により全国のコンビニやスーパーへカット野菜商品として加工・出荷されており地域産野菜として実質的なブランド化が進んでいます。

下江黒地区の功績を受け、他地区においても作目転換や農地整備に対して関心が持たれ、地域全体で畑地化の機運が高まっています。



事業実施後の農地



キャベツ収穫の様子

群馬県多面的機能支払 情報連絡会2025 ～in 西部～

令和7年12月22日(月)、藤岡市みかぼみらい館にて、西部管内の多面的活動組織を対象とした「群馬県多面的機能支払 情報連絡会2025 ～in 西部～」が開催されました。

第1部は、みかぼみらい館の小ホールにて代表4組織による事例発表、第2部は会場を同館のギャラリーに移し、事例発表を行った組織と希望者による意見交換を行いました。

当日は86名の参加があり、活動組織間の情報交換に注目が集まっていることが感じられました。

特に第2部の意見交換会では、組織の取り組み内容などに関して、「学校との連携が始まった経緯」や「活動参加者への日当設定」等の具体的な質問や意見が交わされ、参加した組織からは「大変参考になった」との声が多く寄せられました。



情報連絡会(第1部：代表組織による事例発表)



情報連絡会(第2部：意見交換)

令和7年度 群馬県多面的機能支払優良活動 表彰式

群馬県では、多面的機能支払交付金を活用し、農業・農村の多面的機能の維持・発揮のため、地域で持続・発展的な活動を行っている組織の表彰を実施しています。

令和8年3月16日(月)群馬県庁昭和庁舎3階 正庁の間にて行われました。受賞組織は以下の6組織です。

活動組織名	市町村
上植木環境保全会	伊勢崎市
中後閑三反田集落多面的対策組合	安中市
萩生川東集落活動組織	東吾妻町
大河長者の会	昭和村
藪塚台地広域協定運営委員会	太田市
郷谷地域資源保全会	館林市



令和7年度 群馬県水土里保全協議会通常総会

令和8年3月17日(火)、群馬県庁29階294会議室にて、「令和7年度 群馬県水土里保全協議会通常総会」が対面及びWEB併用方式にて開催されました。浅沼会長（群馬県農政部 水利保全対策主監）の挨拶の後、第1号議案から第5号議案まで審議が行われ、全て議案のとおり承認・議決されました。



◆議 事◆

- | | |
|-------|--------------------------|
| 第1号議案 | 令和6年度群馬県水土里保全協議会事業報告について |
| 第2号議案 | 令和6年度群馬県水土里保全協議会収支決算について |
| 第3号議案 | 令和7年度群馬県水土里保全協議会補正予算について |
| 第4号議案 | 令和8年度群馬県水土里保全協議会事業計画について |
| 第5号議案 | 令和8年度群馬県水土里保全協議会収支予算について |



令和8年度 就任あいさつ

常務理事 松井 秀夫

この度、常務理事に就任いたしました松井でございます。

昨年度までの2年間、令和6年度、7年度と事務局 参事ということで大変お世話になり、ありがとうございました。

役職・役割は変わりますが、目指すところは「ぐんまの農業農村整備の更なる推進・発展」ということで変わりはありません。

国では、新たな「食料・農業・農村基本計画」や「土地改良長期計画」などが策定され、これらに関連し「農業構造転換集中対策」が令和7年度からスタートしております。

また、県におきましても、新たな「群馬県農業農村整備計画2026」などが策定されております。

これらの国や県の動向を踏まえ、各市町村、各土地改良区とも事業展開していくこととなりますので、「水土里ネット群馬」といたしましても、これらを意識しながら、会員であります市町村や土地改良区が行う農業農村整備事業への支援、県や国が行う事業への協力等について、役職員が一丸となって、また、県ともしっかりと連携させていただきながら、対応して参る所存でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。就任にあたってのあいさつとさせていただきます。



令和8年度 新規採用職員あいさつ

総務部 総務課 総務・経理係 主事 佐藤 心遥

本会に採用されてから約1ヶ月が経ち、温かい職場の雰囲気助けられながら少しずつ仕事にも慣れてきました。高校を卒業したばかりで社会人としての経験も浅く、知識やスキルで至らない部分もありますが、先輩方の丁寧なサポートもあり前向きな気持ちで仕事にも取り組んでいます。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一日も早く戦力になれるよう全力で努力いたしますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



令和8年度 新規採用職員あいさつ

利根・吾妻事業所 技術係 技師 水 上 陽 飛

本会に採用されてから約1ヶ月が経過し、新人研修や現場作業を通して、少しずつですが本会の業務を学んでいます。先輩方の温かいご指導や優しく気軽に話しかけくださったおかげで、すぐに職場の雰囲気にも慣れることができました。社会人一年目でわからないことばかりでたくさんの迷惑をかけてしまうと思います。早く仕事に慣れ、社会人としてのマナーなども覚え、精一杯頑張っていきますのでご指導のほどよろしくお願いします。

あいさつ動画（当会ホームページ）



お知らせ

令和8年度 群馬県関係部署職員配置

令和8年度の群馬県の農業農村整備関係部署の職員は、次のとおりです。

(令和8年4月1日現在)

農業農村整備事業関係

■農政部・農村整備課

参事(課長(技)) 稲木 一秀
管理指導係
 補佐(総係長) 林 英俊
 副主幹 大場 達也
 主任 小河 和紘
 主事 五十嵐泰地

水利保全課主幹(専) 新井 満
企画係
 補佐(係長) 篠原 宏昭
 副主幹 肥留川 惇
 技師 伊藤 志織

次長(事) 篠澤 雅之
計画評価係
 補佐(係長) 田村 優顕
 副主幹 吉田 啓吾
 副主幹 星野 裕昭

次長(技) 伊藤 義貴
技術調査係
 補佐(係長) 山崎 修一
 主任 剣持 諒平
 主任 戸谷 翼
 技師 中山 康暉
 主幹専門員 永島 豊

施設保全係

補佐(係長) 中島 伸也
 技師 山崎 大輔
 技師 酒井 大希

整備係

補佐(係長) 福田 良和
 主幹(総) 綿貫 智志
 技師 松井 脩平
 技師 藤田 貫史

派遣(石川県輪島市)

技師 和田 侑也

■中部農業事務所・農村整備課

課長 綾部 賢二
管理係
 係長(総) 鈴木 浩仁
 主事 有川恵理子
 会計職員 安野 博

次長(事) 小林 清人
計画調整係
 補佐(係長) 横堀 裕
 補佐(総) 齊藤 健司
 技師 中嶋 周
 副主幹専門員 小暮 晃

次長(技) 中島 洋
整備係
 係長(総) 大塚 勝基
 主幹 一場 彰久
 主幹 齋田 圭太
 技師 青木 駿斗

群馬用水整備係

係長(総) 小河原志志
 技師 藤井 健太
 主幹専門員 竹内 厚

■中部農業事務所・渋川農村整備センター

センター長 澤下 勲
管理係
 次長(係長) 宮一 広行
 主幹(総) 登坂登志明
 会計職員 高橋 清美

次長(技) 根津 正伸
渋川相馬整備係
 係長(総) 星野 勝
 技師 小楠 哲史
 技師 峯岸 遼河
 技師 高草木風斗

赤城西麓整備係

係長(総) 角田 信吉
 技師 戸塚 成大
 主幹専門員 石澤 隆之

■西部農業事務所・農村整備課

課長 松本 裕弘
管理係
 補佐(総係長) 新藤 智之
 主幹(総) 瀬下 和博
 会計職員 堂野まさみ

次長(事) 佐藤 聖行
計画調整係
 係長(総) 田村 篤史
 主任 中島安香里
 技師 長谷川 柊
 主幹専門員 茂木 敏彦
 会計職員 山崎喜美子

次長(技) 大淵 時男
整備第一係
 補佐(係長) 樹下 紀之
 主任 武藤 賢一
 技師 赤尾 直人
 主幹専門員 中沢 昇

整備第二係

係長(総) 吉岡 秀貴
 係長(総) 光安 香里
 技師 伊藤 隼樹
 主幹専門員 中野 俊之

■吾妻農業事務所・農村整備課

課長 吉井 正二

管理係

次長(係長) 小池 隆弘
主幹専門員 塚越 義信
副主幹専門員 池田 健次

計画調整係

係長(総) 中沢 成正
主幹(総) 篠原 敏洋
技師 萩原 一聖
主幹(高山村から派遣) 林 康仁

整備係

次長(係長) 加嶋 栄樹
主任 新津 未来
技師 平川 遼

■利根沼田農業事務所・農村整備課

課長 高橋 博光

管理係

次長(係長) 立見 幸夫
主幹 中須賀理絵
主事 齊藤 有祐
会計職員 宇敷さち子

計画調整係

係長(総) 浦野 和幸
主任 井上 貴仁
技師 青木 茉優

整備係

次長(係長) 島村 和政
主幹(総) 佐々木隆之
技師 白木 丈慈

■東部農業事務所・農村整備課

課長 渡邊 玲

管理係

次長(係長) 大塚 真人
主幹 野口 陽子
主事 野呂 歩夢
会計職員 亀井 佳子

次長(技) 小笠原早苗

計画調整係

補佐(総係長) 阿部 明夫
主任 石田 愛
技師 富田 英晃

整備第一係

補佐(総係長) 加藤 友和
主幹(総) 小林 光好
技師 新井 雅登

整備第二係

補佐(係長) 剣持 篤志
主幹(総) 黒岩 敏彦
技師 村山 瑞

■東部農業事務所・館林農村整備センター

センター長 大淵 陽一

管理整備係

係長(総) 永井 誠
補佐(総) 篠原 孝幸
主幹(総) 横山 広美
主幹(総) 会田 綾子
主事(館林市から派遣) 小澤 勇太
会計職員 仁木 敏代

次長(事) 矢尾 光伸

次長(技) 唐澤 崇弘

農業集落排水事業関係

■県土整備部・下水環境課

調整主監 三木 昌憲

係長(総) 安藤 敏

補佐(総) 高橋 薫

令和8年度 群馬県土地改良事業団体連合会 人事異動

令和8年度、人事異動は次のとおりです。

(令和8年4月1日付)

新所属および職名	旧所属および職名	氏名	備考
〈本所〉			
総務部 換地・支援課			
総務部 換地・支援課 換地係 係長	事業部 技術課 情報測量係 係長	黒沢美弘	
事業部 技術課			
事業部 技術課 技術係 技師	中西部事業所 技師	吉田朋矢	
事業部 技術課 情報測量係 係長	利根・吾妻事業所 所長	山本精吾	
事業部 管理課			
事業部 管理課 水土保持係 チーフ係長	事業部 技術課 情報測量係 チーフ係長	長谷川良秀	
〈事業所〉			
中西部事業所			
中西部事業所 所長	東部事業所 所長	川島幸治	
中西部事業所 補佐	利根・吾妻事業所 チーフ係長	齋藤崇	昇任
中西部事業所 チーフ係長	利根・吾妻事業所 係長	篠原隆二	昇任
中西部事業所 技師	利根・吾妻事業所 技師	横山怜	
利根・吾妻事業所			
利根・吾妻事業所 所長	中西部事業所 所長	井上規宏	
利根・吾妻事業所 技師	事業部 管理課 水土保持係 技師	藤井祐貴	
利根・吾妻事業所 技師	事業部 技術課 技術係 技師	平形健樹	
東部事業所			
東部事業所 所長	中西部事業所 補佐	入澤浩二	昇任
東部事業所 係長	中西部事業所 係長	松本賢一	

◆新任◆

(令和8年4月1日付)

氏名	所属・役職
佐藤心遥	総務部 総務課 総務・経理係 主事
水上陽飛	利根・吾妻事業所 技術係 技師

◆退職◆

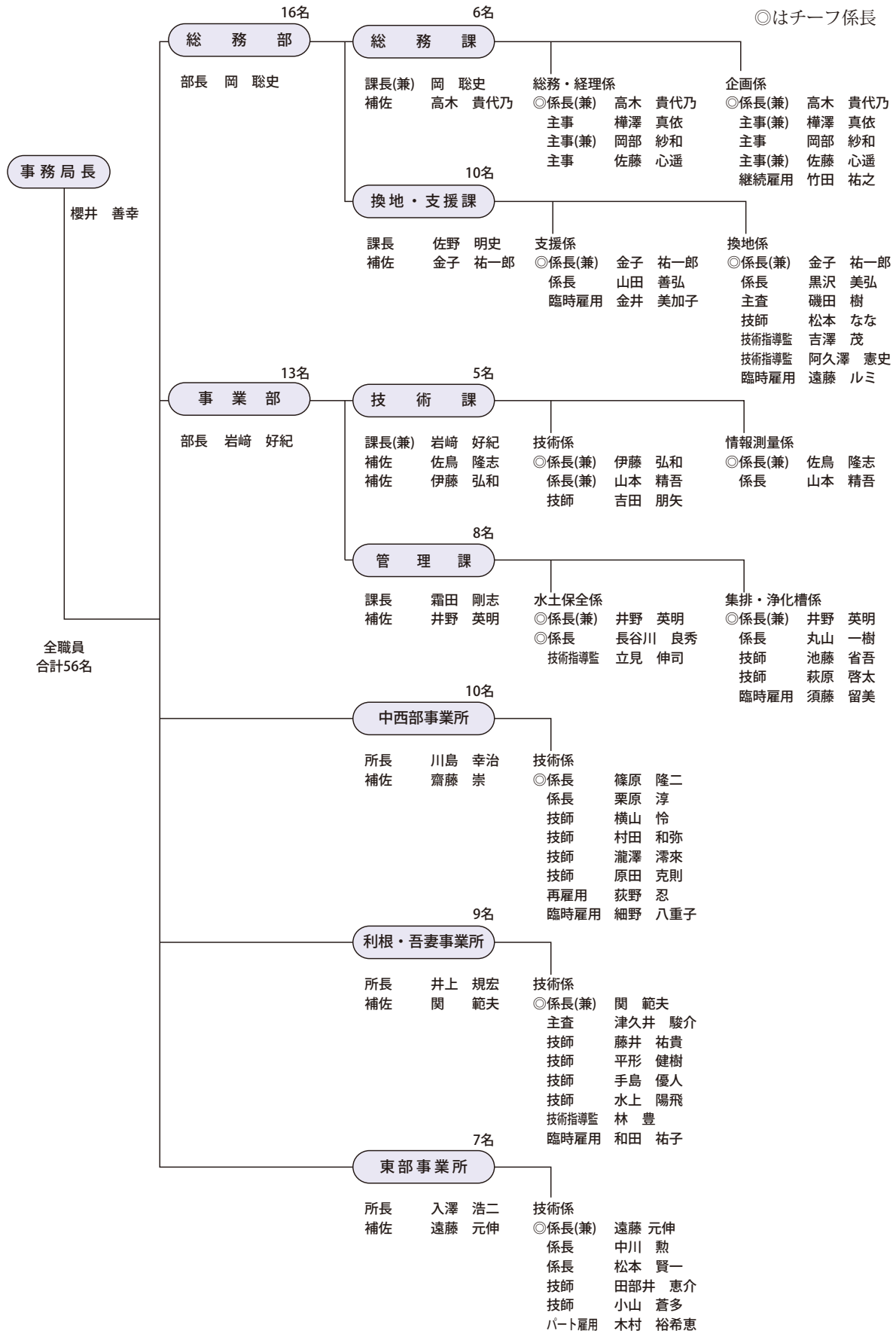
(令和8年3月31日付)

氏名	所属・役職
松井秀夫	事務局 参事

群馬県土地改良事業団体連合会 事務局機構図

(令和8年4月1日現在)

◎はチーフ係長



春の叙勲

令和8年度春の叙勲が発表され、当会 元副会長であり大正用水土地改良区 前理事長の齋藤 佐太夫様が土地改良事業功労で旭日双光章を受章されました。土地改良区の発展と土地改良事業の推進にご尽力いただき弛みない努力に敬意を表し、今度とも益々活躍されることをご期待申し上げます。誠にありがとうございます。



令和8年度 年間予定

令和8年度の主な会議・行事の予定は、下記のとおりです。 ※本会主催については、緑色で表示しています。

開催日	会議・行事名
令和8年	
5月12日	新規採用職員等研修会
6月24日	群馬県農業集落排水事業連絡協議会第36回通常総会
6月15日	農業農村整備の集い及び要請活動
6月17日	土地改良区事務局長等会議
6月26日	『第1回監事会及び監査』
7月1日	利根川水系農業水利協議会群馬県支部委員会並びに第28回通常総会
7月上旬	群馬県土地改良施設管理運営体制強化委員会
〃	群馬県受益農地強化委員会
7月30日	『第1回理事会』
8月中下旬	令和8年度多面的機能支払交付金研修会〔事務・安全・技術〕
8月下旬	換地等技術向上研修
10月19・20日	土地改良区等役職員研修会
10月26日	農業農村整備の集い及び要請活動
11月17日	第48回全国土地改良大会（奈良大会）
11月27日	『第2回理事会』
12月中旬	『第2回監事会及び監査』
令和9年	
1月下旬	群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会
2月17日	『第3回理事会』
3月19日	群馬県土地改良事業団体連合会第70回通常総会並びに第61回土地改良功労者等表彰式
3月下旬	全国土地改良事業団体連合会第69回通常総会・全国水土里ネット表彰式



夢ふくらまそう・未来はぐくもう
ぐんまの農業農村整備



群馬県土地改良事業団体連合会
ホームページ

URL: <https://www.kakasi.or.jp/>

水土里ネット 群馬

本 所	〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4 TEL 027-251-4105 fax 027-251-4139
中西部事業所	〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4 TEL 027-251-4106 fax 027-251-4222
利根・吾妻事業所	〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3507番地1 TEL 0278-23-2161 fax 0278-23-2180
東 部 事 業 所	〒370-0426 群馬県太田市世良田町1535番地4 (世良田生涯学習センター内) TEL 0276-55-6185 fax 0276-55-6186